



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

有功会ぎふ

— 発行 —

岐阜市茜部中島2-9
日本赤十字社岐阜県支部内
岐阜県赤十字有功会
TEL (058) 272-3561
FAX (058) 274-6938

能登半島地震災害避難所で乳幼児を抱く赤十字看護師



あいさつ

岐阜県赤十字有功会

会長 村瀬 幸雄



会員の皆さまには、日頃から赤十字思想の普及と日本赤十字社岐阜県支部事業の支援、並びに本会の運営に格別なご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

令和5年7月18日の総会で岐阜県赤十字有功会会長への再任が決まりました村瀬幸雄です。

2年間の任期終了まで、杉山副会長および好岡副会長、常任理事、監事、会の運営に尽力いたしますので、ご支援をお願いいたします。

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症は5類へ移行され、経済・社会活動の制限が撤廃されたことにより、新たな日常生活がスタートしました。岐阜県赤十字有功会におきましても、総会の開催、日赤紺綬・有功会会長協議会総会への参加、有功会研修旅行の実施、青少年赤十字新規加盟校への図書の贈呈など通常の活動を行いました。

さて、令和6年元日夕方に発生しました、能登を震源とする「令和6年能登半島地震」にて、まずは被害に遭われた皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。日本赤十字社においては災害発生直後から救護物資の搬送やDMAT(災害派遣医療チーム)や救護班の派遣を行っております。岐阜県支部からも被災直後から毛布900枚等を直接搬送し、高山赤十字病院、岐阜赤十字病院より救護班、医療コーディネートチームを派遣し救護活動を実施しております。また、県内から多額の義援金が寄せられており、義援金は被災都道府県の義援金配分委員会を通じ全額被災者に届けております。海外に目を転じますと、ウクライナやイスラエルとガザ地区では紛争による甚大な人道危機が発生しています。またトルコとシリアで発生した地震災害は、東日本大震災を凌ぐ犠牲をもたらしました。赤十字の国際機関や各国赤十字社・赤新月社は連携して、そうした人道危機を救うべく全力を挙げて取り組んでいます。

こうした赤十字の活動は、多くの皆さまからのご寄付によって支えられています。日本赤十字社を支援する本会としては、皆さまからの気持ちをご大切に、どのような支援ができるかを考え、引き続き積極的に活動してまいりたいと思っております。会員の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに皆さまのますますのご活躍とさらなるご多幸を祈念申し上げ、挨拶いたします。

令和5年度全国赤十字大会参会

日本赤十字社名誉総裁の皇后陛下、名誉副総裁の秋篠宮皇嗣妃殿下、常陸宮妃華子殿下、寛仁親王妃信子殿下、高円宮妃久子殿下のご臨席を仰ぎ、令和5年5月18日に全国赤十字大会が明治神宮会館（東京都渋谷区）でコロナ禍以前と同規模の約一六〇〇人が参加して開催されました。今年は、岐阜県赤十字有功会からも代表者6名が参会しました。代表受領者には名誉総裁皇后陛下より有功章の授与がありました。式典冒頭には日本赤十字社清家篤社長からあいさつがあり、ウクライナ人道危機、トルコシリア地震などの全国からの支援に対し感謝の意が述べられ、その後、日赤国際部矢田主事よりウクライナ人道危機の活動報告がされ、千葉県立四街道高等学校JRC同好会部長松本有紗さんからはコロナ禍での非接触型ボランティアについて発表がありました。

式の最後には日赤公式アンバサダーに就任した女優の上白石萌音さんが「コロナが猛威を振るっていたころ、立ち止まらず動き続けている皆さんの存在を知り、とても心動かされ、励まされたことを覚えています。多くの方が、あの時の私のように皆さんの活動に勇気づけられることを願って、精一杯務めさせていただきます。」との挨拶がありました。

令和5年度岐阜県有功会総会の開催について

令和5年7月18日に岐阜市のグランヴェール岐山で59名の参加を得て盛大に開催されました。まず、岐阜県赤十字有功会村瀬会長、日本赤十字社岐阜県支部尾藤事務局長から挨拶がありました。次に寄附者の表彰式があり、厚生労働大臣感謝状、日本赤十字社長感謝状、日本赤十字社金色有功章、銀色有功章の順にそれぞれ受章者に尾藤事務局長より手交されました。

総会では令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度事業計画・予算、有功会役員改選が協議されすべて承認されました。

総会終了後、岐阜県赤十字血液センター高橋所長より「献血の現状と課題・改善に向けた取組」と題し講演がありました。岐阜県の献血率は低く、特に若年層の献血者が少ない状況です。令和5年3月にJRC岐阜駅アクティブGに献血ルームを移転させ「岐阜献血ルームアクティブG」を開設し、若年層の献血率の底上げを図っています。令和6年度には全国献血大会が岐阜県において開催される予定であり、これを契機として献血者の増を図りたいと熱く語られました。

総会終了後には懇談会が4年ぶりに開催され、有功会会員相互の情報交換、親睦を図ることができました。



令和5年度 岐阜県赤十字有功会総会



有功会総会で講演する血液センター所長

有功会役員紹介（令和5年度～6年度）

会長	村瀬 幸雄	（株）十六フィナンシャルグループ 取締役会長
副会長	杉山 幹夫	（株）岐阜新聞社 最高顧問
常任理事	好岡 政宏	岐阜信用金庫 理事長
	木村 健二	井上精機（株） 代表取締役社長
	林 直康	（一財）岐阜社会福祉事業協力会理事長
	高桑 薫	医療法人 薫風会 理事長
	有賀 信彦	（株）中日新聞社 岐阜支社 支社長
監事	鬼束 惇義	
	棚橋 忍	

表彰

有功会会員が表彰されました。心よりお慶び申し上げます。

【厚生労働大臣感謝状】

河田 澄子 様

天池 治彦 様

【日本赤十字社社長感謝状（個人）】

後藤 三幸 様

坂東 増美 様

深尾 恭三 様

渡辺 幸宏 様

桂川 明正 様

林 幸男 様

河田 澄子 様

天池 治彦 様

【日本赤十字社社長感謝状（法人）】

医療法人 薫風会 様

早川精機工業 株式会社 様

株式会社 大垣共立銀行 様

株式会社 西武管商 様

株式会社 岐阜新聞社 様

【金色有功章（個人）】

中谷 晴男 様

清島 満 様

【金色有功章（法人）】

中部興業 株式会社

【銀色有功章】

井田 実 様

令和5年度新規会員

ご入会いただき誠にありがとうございます。よろしく願っています。

大野 種子 様 ・ 清島 満 様
渡邊 好唯 様 ・ 井田 実 様
永田 勝治郎 様 ・ 伊佐治 秀一 様
株式会社 西武管商 様



総会で表彰を受ける有功会員

令和5年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会への参加

令和5年10月12日に広島県広島市のANAクラウンプラザホテル広島で全国紺綬有功会会長協議会総会が開催され、岐阜県代表として岐阜県赤十字有功会杉山幹夫副会長が出席しました。

全国紺綬有功会井木久博会長あいさつ、日本赤十字社清家篤社長、開催県の山根健嗣副支部長の祝辞があり、議事においては令和4年度の決算報告、会計監査報告がされ、情報交換として各ブロックの代表から活動報告がされました。最後に次回総会は令和6年11月6日に岩手県盛岡市で開催されることが決まりました。

第2部は、「達川式―一流リーダーシップ論と育成術―苦しみと笑いに変えた野球人生―」という演題で、元プロ野球広島カープの選手であり、阪神、広島で指導者として活躍された達川光男氏の講演がありました。野球は見ている私たちに感動と興奮を与えてくれるスポーツとして語られることが多いが、その裏には、日々の努力や精神力の鍛錬、チームとしての絆などが隠れています。興味深いエピソードを交えた心に響く講演を通して、リーダーシップ論や各選手の育成論が熱く語られました。

続いて第3部では懇親会が開催され、和やかな雰囲気で見聞交換が行われ、アトラクションでは紙芝居師の阿部さんによる広島カープ昔話が披露され大いに盛り上がりしました。会の最後に次期開催県である岩手県有功会連合会の齊藤洋美会長の挨拶があり、次年度の再会を約束し会を閉じました。



総会で講演する達川光男氏



日赤紺綬・有功会会長協議会総会

令和5年度岐阜県有功会研修旅行

令和5年12月13日に福井市立郷土歴史博物館と永平寺をめぐる研修旅行を開催しました。

郷土歴史博物館では縄文時代から昭和時代までの福井の歴史を、「ふくいのあゆみ」「古代のふくい」「城下町と近代都市」「幕末維新の人物」の4つのテーマで展示されており、大きな復元模型や映像などを駆使してわかりやすく紹介しています。博物館入口に入るとすぐに橋本綱常の胸像があります。同氏は福井市出身で外科手術にいちちはやく近代消毒法を導入し外科科学の進歩に寄与しました。また、ジュネーブ条約について調査し、博愛社病院（現在の日赤医療センター）の開設とともに初代院長を勤めた人物で福井県の偉人の一人です。日赤事業に尽力した橋本綱常に触れ、日赤について理解を深めることができました。

昼食は白扇という会場で日本海の幸を活かした料理とともに落ち着いた席でゆっくりと会話をを楽しむことができました。

その後、福井県吉田郡永平寺町にある曹洞宗の仏教寺院である永平寺を訪れました。總持寺と並ぶ日本曹洞宗の中心寺院（大本山）です。

永平寺は道元禪師によって開かれた禅の修行道場です。深山幽谷の境内には70余りの楼閣が建ち並び中でも「七道伽藍」と呼ばれる7つのお堂（法堂、仏殿、僧堂、庫院、山門、東司、浴室）



永平寺



橋本綱常 像

は僧侶が修行する清浄な場所として今も多くの修行僧が日々厳しい修行に励んでおり、その様子を垣間見ることができました。

有功会会員の皆さまも楽しく交流することができ親睦を深めることができました。今後も内容の充実をはかり有功会活動の一つとして継続していきたいと思えます。参加者の皆さまとはまたの再会とご健勝を祈り、今後多数の方に参加していただくことを願ひさせていただきます。

青少年赤十字加盟校への図書贈呈

子どもたちに豊かな心を育んでもらうことや赤十字について知ってもらうことを目的に、有功会開設当初からJRCの加盟校に図書を贈呈してまいりました。

令和5年度は10校（園）に贈呈しました。

◆贈呈校

令和5年度

- ①幼稚園・保育園（6校）
北方町立こども園・羽島市立西部幼稚園・坂祝町立坂祝幼稚園・こじか幼稚園（岐阜市）・子苑第一幼稚園（各務原市）・子苑第二幼稚園（各務原市）
- ②義務教育学校（2校）
北方町立北学園・北方町立南学園
- ③高校（2校）
岐阜女子高校（岐阜市）・加納高校（岐阜市）

令和5年度は有功会を代表して十六銀行島支店支店長藤井裕史様から受領校代表のこじか幼稚園の園児に贈呈させていただきました。園児らは「ありがとうございます。大切にします。」と声をそろえました。

◆贈呈図書

- 幼稚園・保育園 「図書カード」
- 義務教育学校 「ボーランド孤児を救った日本赤十字社」
- 「赤十字からの贈り物」
- 「ソルフェリーの思い出」
- 「図書カード」
- 「赤十字からの贈り物」
- 「ソルフェリーの思い出」
- 「図書カード」

令和6年能登半島地震災害における日本赤十字社の対応について

令和6年1月1日16時10分に石川県能登半島において発生した地震において甚大な被害がもたらされました。国は災害救助法を適用し、日本赤十字社においては救護班・医療コーディネートチームをいち早く派遣しました。また、救援物資として毛布・安眠セット、緊急セット、携帯型簡易トイレを配布しております。岐阜県支部からも高山・岐阜赤十字病院から救護班、

医療コーディネートチームの派遣、患者のケアができない輪島市内の病院に看護師の派遣、被災者の傷ついた心に寄り添うためこころのケア班も出動しております。また、被災した石川県支部では大規模災害のため、岐阜県支部を含む各県支部から災害対策支援要員を派遣しています。救援物資については発災直後に石川県能登町まで毛布900枚、緊急セット150セットを

搬送しました。
現在、支部にお寄せいただいている義援金は合計2億1297万6814円となっており、被災した都道府県に設置された義援金配分委員会を通して全額被災者に届けられます。
赤十字は災害発生直後から息の長い救援を全国規模で行っております。今後とも赤十字にご支援ご協力をお願いいたします。



災害医療コーディネート活動（公立能登総合病院）



救護班の活動（岐阜赤十字病院救護班）



救護班の活動（岐阜赤十字病院救護班）



救護班の活動（高山赤十字病院救護班）

日本赤十字社岐阜県支部からの派遣状況（R6.3.11現在の状況）

救護班（DMAT含む）

派遣元	派遣数	活動日	派遣先	活動内容	備考
高山赤十字病院	5班	1/2 ～ 1/5	輪島市、七尾市	病院支援、患者搬送	DMAT
		1/13 ～ 1/16	珠洲市	巡回診療	
		1/20 ～ 1/23		巡回診療/救護所対応	
		2/6 ～ 2/9			
		2/22 ～ 2/25			
岐阜赤十字病院	4班	1/5 ～ 1/8	七尾市、能登町	避難所アセスメント	
		1/29 ～ 2/1	珠洲市	巡回診療/救護所対応	
		2/13 ～ 2/16	輪島市	巡回診療	
		3/2～3/5			

日赤医療コーディネートチーム

派遣元	派遣数	派遣先	活動内容	活動日	備考
高山赤十字病院	2班	能登町 輪島市	情報収集・活動調整	1/29 ～ 2/3	
岐阜赤十字病院	2班	七尾市(能登総合病院)		3/9～3/14	
		珠洲市		1/8 ～ 1/11	
				2/19 ～ 2/22	

被災地医療機関の支援（看護師派遣）

派遣元	派遣数	派遣先	活動内容	活動日	備考
高山赤十字病院	2人	市立輪島病院	看護業務支援	2/1～2/6	
岐阜赤十字病院	2人			2/6～2/11	
				1/17～1/22	
				2/6～2/11	

こころのケア班

No.	派遣元	派遣数	派遣先	活動内容	活動日	備考
1	岐阜赤十字病院 高山赤十字病院	1班	七尾市役所	支援者支援	2/17 ～ 2/22	

災害対策本部支援等

No.	派遣元	派遣数	派遣先	活動内容	活動日	備考
1	岐阜県支部	7人	珠洲市	現地ロジスティクス支援	1/11～1/14	
2			石川県支部	本部支援活動	1/30 ～ 2/3	
3			珠洲市	現地ロジスティクス支援	2/13～2/16	救護班帯同
4			石川県支部	本部支援活動	3/3～3/9	
5			石川県支部	こころのケア調整班 ロジスティクス支援	3/3～3/10	
6	岐阜県血液センター	1人	珠洲市	現地ロジスティクス支援	1/11～14	

救援物資の配布

No.	配布元	配布先	毛布	安眠セット	備考
1	岐阜県支部	能登町	900枚	150セット	1/31に搬送

岐阜県支部における義援金の受付状況（3月8日現在）

募金名	受付金額	受付期間
令和6年能登半島地震災害義援金	金212,976,814円	令和6年1月4日（木）～令和6年12月27日（金）